

機関リポジトリおよび セルフアーカイブシステム「NIMS eSciDoc」を 介したDOI取得・登録の実証実験報告

2015年7月3日

国立研究開発法人物質・材料研究機構

企画部門科学情報室

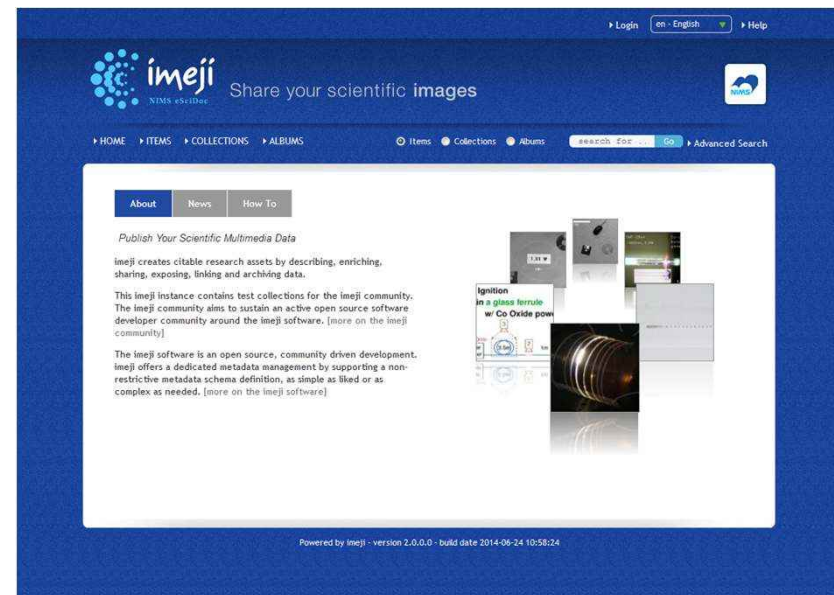
田辺 浩介

NIMS eSciDocとは

- 物質・材料研究機構(NIMS)で運用するセルフアーカイブ
 - 文書系アーカイブシステム「PubMan」と画像系アーカイブシステム「imeji」で構成



PubMan <http://pubman.nims.go.jp>



imeji <http://imeji.nims.go.jp>

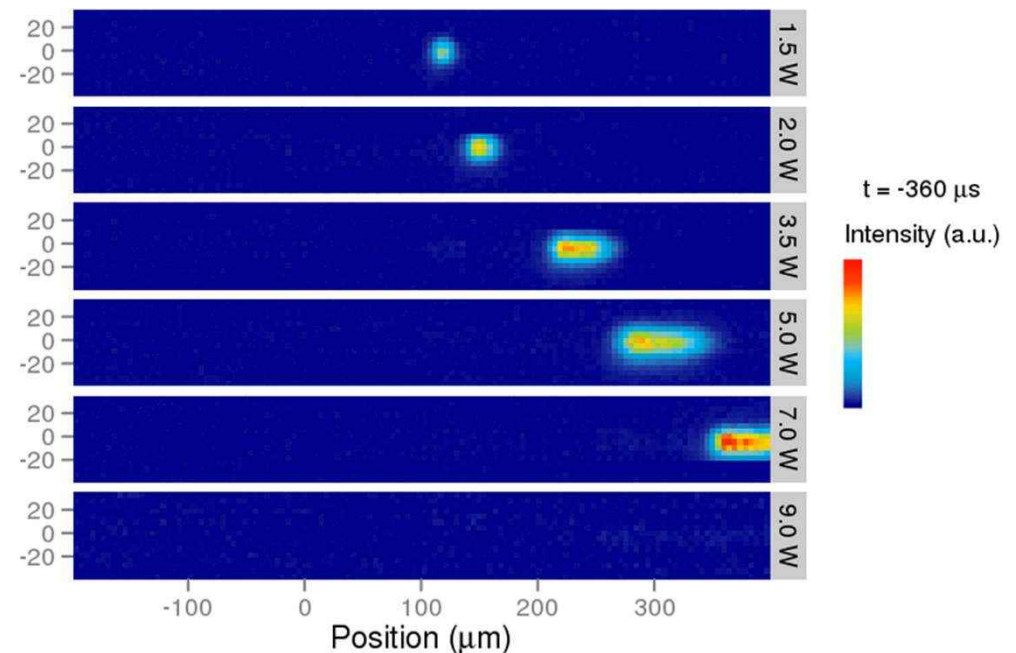


NIMS eSciDocの利用

- 機構の全職員が利用可能
 - 研究職、エンジニア職、事務職など
- 登録と公開は原則として、利用者自身の責任
において行う
- システムの運用と管理は科学情報室が行う

研究データ登録のテスト実施方針(1)

- 画像系アーカイブシステム「imeji」に画像データを登録し、JaLC WebAPIを用いてDOIを付与
 - 電子顕微鏡で撮影した画像など約150点
 - ファイバーフェーズ
(右側画像参照)
 - フラレンナノ
ウイスキー



研究データ登録のテスト実施方針(2)

- 研究データと他のサービス間の相互リンクを付与し、情報の関係性を示す
 - PubMan・imeji間の相互リンク
 - ORCID、研究者総覧「SAMURAI」など



SAMURAIでのPubManとのリンクの例

- 本実験プロジェクトでは、画像アップロードとメタデータ登録は研究者が、DOIの取得は科学情報室が行う

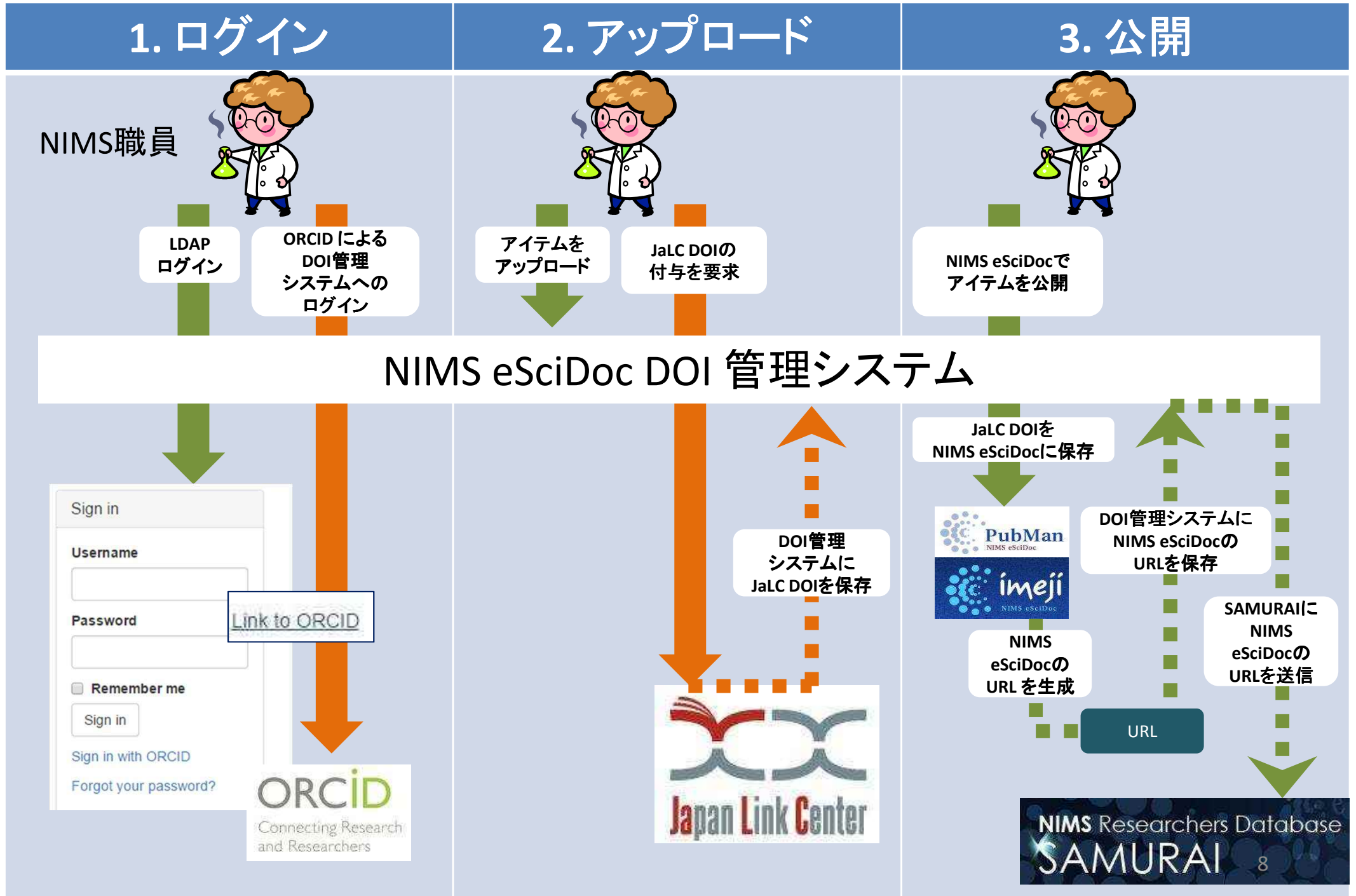
テスト登録方法

- 「DOI管理システム」を利用してDOIを登録
 - JaLCからDOIを取得し、結果をセルフアーカイブシステムに送信する機能を持つ
 - セルフアーカイブでの登録者（研究データの作成者）を同定する手法として、ORCIDとの対応付けを可能とする機能も備える

DOIのフォーマット

- 機関プレフィックス/nims.通し番号
 - 例: 10.11503/nims.1001
- DOIの文字列に組織名やORCID番号を含めるという意見もあった
 - DOIのみで登録者の情報がわかるようにしたい、という要望
 - 登録者の情報はJaLCやCrossRefのWebAPIで取得できるので見送り

NIMS eSciDocにおけるDOI付与のワークフローとデータフロー



DOI管理システム

NIMSデジタルライブラリー

English 日本語

ログイン

アイテムの検索

検索語:

(条件を詳しく指定して検索)
1556 件のアイテムがあります。

研究成果の登録

- アイテムを登録する

プロフィール情報の管理

- 研究者プロフィール編集システム

新着アイテム

利用者	アイテム
	テストB DOI: created at: 2015/05/27 16:24:06
a011753	テスト1 DOI: 10.14977/08.nims.3445 created at: 2015/05/26 15:56:18
	test DOI: 10.14977/08.nims.3440 created at: 2015/04/20 22:11:59

リンク

	研究者総覧 SAMURAI
	研究者総覧 Ninja
	図書検索システム
	文書系セルフアーカイブシステム PubMan
	画像系セルフアーカイブシステム

- 図書館管理システムNext-L EnjuをベースにDOI付与機能を追加
- PubMan・imejiを補完するサブシステムとして動作
- セルフアーカイブ利用者(研究者・図書館員)がログイン可能

アイテムの登録画面

NIMSデジタルライブラリー

English 日本語

a011753 としてログイン

✉ (0) アカウント ログアウト

アイテム

戻る

アイテムの新規作成

*印のついている項目は入力が必要です。

ファイル

参照...

ファイルが選択されていません。

Remote attachment url

*原題

代替タイトル

著者

追加

協力者・編者

追加

アイテムをアップロード、
もしくはアップロード済みアイテムの
URLを指定

アイテム詳細画面とDOIの取得リンク

NIMSデジタルライブラリー

English 日本語

アイテム

?

画像ファイルの新規作成

DOIを取得する

編集

削除

アイテムの表示

アイテムは正常に更新されました。

次へ 前へ 戻る 検索語: 検索 [条件を詳しく](#)

[M] テストB

著者: 協力者: 編者: 出版者:

形態: オンラインリソース / 画像

言語: 日本語

出版地:

JaLC DOIの取得画面

NIMSデジタルライブラリー

[English](#) [日本語](#)

[a011753](#) としてログイン
[\(0\)](#) アカウント [ログアウト](#)

JaLC DOI

[戻る](#)

JaLC DOIの取得

User

[a011753](#)

Manifestation

[テストB](#)

DOI

10.14977/08.nims.3447

URL

<http://komorido.nims.go.jp/ir/manifestations/3447>

[登録する](#)

2015 National Institute for Materials Science. Powered by NIMS eSciDoc and Next-L Enju.

DOI取得成功

ライブラリー

English 日本語

a011753 としてログイン
✉ (0) アカウント ログアウト

User:a011753

Manifestation:テストB

Status:success

DOI:10.14977/08.nims.3447 (JaLCテスト環境)

XML response: <?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="yes"?><root><head>
<totalcnt>1</totalcnt><okcnt>1</okcnt><ngcnt>0</ngcnt></head><body><result><seqno>1</seqno>
<resultstatus>1</resultstatus><doi>10.14977/08.nims.3447</doi></result></body></root>

テスト結果

- 達成できた点
 - JaLCのWebAPIを用いたDOIの付与
 - ORCIDのWebAPIを用いた、研究データのアップロード者に対するORCIDの紐付け
- 達成できなかった点
 - セルフアーカイブシステム上で研究データとDOIを体系的に表示する機能
 - imejiのアイテム更新用WebAPIの不具合等、複合的な理由によりテスト実施に至っていない

テストの考察

- 登録データの選定・品質保証・メタデータ付与・公開範囲の設定は、利用者各自の責任で行うことになっている
- DOIの管理も同じルールでよいか検討が必要
 - 以下の場合、DOIはセルフアーカイブ上でどう扱うべきか
 - 利用者が新しい版としてデータをアップロードした
 - 利用者がメタデータを編集した
 - 利用者がデータを取り下げた

今後の課題(1)

- DOI付与のルールを検討
 - セルフアーカイブにおいて、どのアイテムをDOIの付与対象とするか
 - 付与にあたってスクリーニングを必要とするのか

今後の課題(2)

- ワークフローの検討
 - ORCIDをアイテム登録に必須とするかどうか
 - セルフアーカイブしたアイテムを取り下げた場合のランディングページ的设计
- セルフアーカイブシステム自体の改良
 - アイテム更新用WebAPIの修正
 - DOIの表示、ライセンスの表示